

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 3年 5月 17日

学校名 福井市安居小学校

校長氏名 斎藤 瑞恵

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 安居地区の環境、地球環境について学習します。
- ② 学校全体で、水や電気などの資源やエネルギーを大切に使い、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。
- ③ 地域と連携しながら、ゴミの分別、リユースやリサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習・環境教育
 - ・安居地区の自然環境について学習します。
 - ・社会科の学習の中で、ゴミ処理が抱える問題や水資源の有限性を学習します。
- ② 省エネルギー・省資源の取組
 - ・環境委員会で、掲示物や放送を用いて、節水・節電を呼びかけます。
 - ・掃除用具の点検を毎月行い、大切に使うように呼びかけます。
- ③ ゴミの分別・リユース、リサイクルの取組
 - ・地域のゴミ分別ルールに従って分別します。
 - ・PTAや地域と連携し、アルミ缶や古紙の回収を実施します。
 - ・文書や会議資料は、可能な限り裏紙を活用して印刷するようにします。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

- ③学校教育全体を通して、ゴミの分別、リサイクルやリユースを徹底することで、将来世代のために有限である資源を有効に使用しなければならないことを理解する。

（有限性、公平性）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">安居小学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>① 安居地区の環境、地球環境について学習します。</p> <p>② 学校全体で、水や電気などの資源やエネルギーを大切に使い、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。</p> <p>③ 地域と連携しながら、ごみの分別、リユースやリサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>① 環境学習・環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科の学習の中で、4年生がごみの分別、ごみ処理が抱える課題を学習し、「ごみを減らそうプロジェクト」として、課題の解決策を環境政策課へ提案する活動を行った。 ・ 環境学習プログラムの一環で、4年生が「どんぐりプロジェクト」に参加し、足羽山の植生について学習した後、どんぐりの種子をポットへ植え付ける活動に取り組んだ。 ・ 生活科の学習の中で、1年生が保護者と一緒にチューリップの球根植えを行った。 ・ 環境委員会の活動として、掃除用具の点検やゴミ拾い、掃除用具整頓を呼びかけるカードの設置を行った。 ・ 6年生を中心に、休み時間等を利用して、校内のごみ拾いを行った。 ・ 総合的な学習の時間の中で、3年生が福井や安居地区に生息する昆虫などの生き物の生態について、学習を行った。 ・ 3年生が、安居中学校2年生からホタルの生態やこれまでの取り組みの紹介を受け、観察を行い、中学生と一緒に安居のビオトープへ放流するという活動を行った。 <p>② 省エネルギー・省資源の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の手洗いの際、節水の呼びかけを行った。 ・ 使わない教室や部屋の消灯およびストーブの消火に取り組んだ。 ・ 会議等の資料は、PCのデータを使用するなど紙媒体を使用しないようにし、紙を使う場合は裏紙の使用を心がけている。 	   

- ③ ごみの分別・リユース、リサイクルの取組
- ・地域のごみの分別ルールに従って、分別を行った。
 - ・各教室に燃えるごみ、燃えないごみ用のごみ箱を設置して、分別に取り組んだ。
 - ・毎週末に各教室や清掃場所のごみを燃えるごみと燃えないごみに分別して回収を行った。
 - ・アルミ缶や古紙の回収をPTAや地域と連携して実施した。



★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

③について、学校教育全体を通して、ごみの分別や不要になった紙等を再利用する意識が少しずつ育ち、限りある資源を有効活用しなければならないことを理解できた。

（多面的、有限性、公平性）

3
見直し

【具体的効果】

- ① 環境委員会の活動で、掃除用具の点検や整頓を呼びかけるカードを設置したことで、掃除用具が整頓され、気持ちよく掃除が出来た。また、ごみ拾いを呼びかけるポスターを校内に掲示し、呼びかけを行ったことで、日頃から落ちているごみを拾って捨てる児童が増えた。
- ② 使わない教室の電気を積極的に消す児童や、手を洗う際に泡を流すとき以外は水を止める意識を持った児童が増えた。
- ③ 燃える、燃えない、資源ごみなど、ごみの種類に応じて、分別しようとする意識が育ってきている。

【改善点】

- ・学校の周りの豊かな自然をより有効に活用し、学習や学校行事等に取り入れていく。
- ・環境委員会で、水資源やエネルギー資源などに関する環境問題について調べ、それに対して校内全体でできる具体的な取組を考え、実施していく。